



大粒系白色ブドウ「サンヴェルデ」

大粒系で果皮色が白色のブドウ「サンヴェルデ」は、(独)農研機構果樹研究所が育成した新品種です。食味が良好で、収穫時期は「ピオーネ」や「安芸クイーン」と同時期の、8月下旬から9月上旬になります。

- 「サンヴェルデ」(「ダークリッジ」×「センテニアル」)は、2010年に登録申請されました。
- 開花期は、5月下旬です。収穫時期は、8月下旬から9月上旬で「ピオーネ」と同時期です(表1)。
- 果皮色は黄緑色(図1)で、ジベレリン処理により、無核化できます。
- 果房重は約400g, 糖度は約19%, 果肉特性は崩壊性(噛み切りやすい肉質)です。
- 果皮に褐点(コルク)状の障害(図2)が生じやすいので、開花期に花冠除去を徹底します。



図1 「サンヴェルデ」の着果状況



図2 「サンヴェルデ」に発生した果皮障害

表1 「サンヴェルデ」及び対照品種の生育及び果実特性

系統名	開花盛期 (月/日)	収穫盛期 (月/日)	果房重 (g)	果粒重 (g)	果肉 特性	糖度 (%)	酸 (g/100ml)	含核数
サンヴェルデ	5/29	8/20	406	12.3	崩壊性	18.9	0.46	0.2
巨峰	5/25	8/28	403	13.8	中間	17.5	0.55	0.6
ピオーネ	5/28	8/28	371	13.9	中間	17.6	0.52	0.5
安芸クイーン	5/27	8/24	410	16.4	中間	19.1	0.53	0.5

調査場所(調査期間): 農業技術センター果樹研究部(2005~2007年)
 根域制限栽培
 植栽年次: 2004年
 崩壊性: 噛み切りやすい肉質のこと